

第29期

パワフル AOMORI! 創造塾

塾

生

募

集

「ふるさとに、にぎわいを！」

「地域に、活力を！」

そんなオモイ、ありませんか？

そのオモイ、かなえましょう！

青森県総合社会教育センター



募集要項

地域づくりに取り組む活動者を育成するため、年間を通して理論学習や活動実践等の研修を行い、新たな活動者の発掘と育成、仲間づくりの促進やネットワーク（つながり）の形成・強化、活動の活性化を図ることを目的とする「パワフルAOMORI！創造塾」の塾生（第29期生）を募集します。

募集人員

20名程度

開催日

第1回 平成29年 7月29日（土）～30日（日）
第2回 平成29年 8月19日（土）～20日（日）
第3回 平成29年10月28日（土）～29日（日）
第4回 平成29年11月25日（土）
※実践活動 平成29年10月 1日（日）



場所

青森県総合社会教育センター
青森公立大学国際交流ハウス

参加要件

- (1) 地域を元気にしたい！という想いのある方
- (2) 取材等外部への情報公開について理解をさせていただき、卒塾後の交流継続によるネットワーク形成に努めていただける方
- (3) 概ね20代・30代・40代の方
- (4) 原則として、全回（実践活動含む。）参加できる方



受講料

無料（但し、第1～3回は宿泊費、食費として各回8,000円を集合します。）

応募方法

別紙入塾申込書を、郵送または持参により青森県総合社会教育センター育成研修課に提出してください。なお、電子メールでの申込みも可能です。

※入塾申込書は、青森県総合社会教育センターに配置しています。また、ホームページからもダウンロード可能です。

(<http://www.alis.pref.aomori.lg.jp/>)



申込み締切
平成29年7月7日（金）

選考方法

応募書類により選考し、7月中旬に結果をお知らせします。

問合せ

青森県総合社会教育センター 育成研修課
〒030-0111 青森市大字荒川字藤戸119-7
TEL：017-739-1253（月～金 9:00～17:00）
E-mail: E-SHAKYO@pref.aomori.lg.jp



第1回

「オモイ」を広げる

7/29 (土)

- 10:00 特別演習「笑えれば」
14:00 講義・演習
「映像制作ワークショップをと
した地域づくり」
講師：林 弘樹 氏
18:00 移動・休憩
19:00 夕食
20:00 グループディスカッション
21:00 交流会

7/30 (日)

- 7:30 朝食等
8:30 ワークショップ
講師：林 弘樹 氏
12:00 解散

第2回

「オモイ」をみかく

8/19 (土)

- 10:30 特別講演
講師：青森県知事 三村申吾 氏
13:00 講義・演習
「地域づくりの現場のまっただ中で」
講師：山田 崇 氏 岡 詩子 氏
17:00 移動・休憩
18:30 夕食
19:30 グループディスカッション
21:00 交流会

8/20 (日)

- 7:30 朝食等
8:30 ワークショップ
講師：山田 崇 氏 岡 詩子 氏
12:00 解散

第3回

「オモイ」を「カタチ」に！

10/28 (土)

- 13:00 講義・演習
「「オモイ」を「カタチ」にする情熱と
行動」
講師：高橋 由和 氏
17:00 移動・休憩
18:30 夕食
19:30 グループディスカッション
21:00 交流会

10/29 (日)

- 7:30 朝食等
8:30 ワークショップ
講師：高橋 由和 氏
12:00 解散

第4回

わたしのアクションプラン大自慢大会

11/25 (土)

- 9:00 発表会準備
10:00 発表会Ⅰ
13:00 発表会Ⅱ
講評：県総合社会教育センター所長 他
17:00 交流会

実践活動

「カタチ」へのトライアル

10/ 1 (日)

- 9:00 活動準備
10:00 生涯学習フェア2017にて実践活動の実施
17:00 解散

第28期 卒塾生の声

- ・夢を持ち輝いている仲間たちとの濃厚な時間、たくさん語り合う中で、自分のやりたいこと、目指すべき方向がはっきりと見えてきました。とにかくワクワクしっぱなしの4ヶ月間でした。
- ・「共に学び 共に笑い 共に悩み 共に成長する」こんな感覚を受けたセミナーは初めてです。パワフルAOMORI！創造塾で出会った方々は、これからもずっと仲間と呼べる存在であり続けると思います。
- ・この講座で、「行動すること」を学びました。参加している皆さんは本当にパワフルな方ばかりで、話を聞いているだけで自分の中のイメージが膨らむ感覚があるのです。私自身、固定観念を取り払い、新しい考え方が生まれました。青森の未来のためにこのメンバーが集まったのだと思いました。



